

わたしたちは、
人間のつごうと生き物の
くらしとのバランスの上で、
生活をなり立たせようと
している。

Line1 人間の都合に影響を受ける生き物



理科の学習で、カイコをお世話してきました！

カイコってどんな生き物？

詳しい特徴を観察したり調べたりしました。

- 糸をはいて繭をつくる。
- 蛹になってから、人間が命をもらって繭から糸をとる。
- 成虫になって少ししか生きられない。
- 成虫になっても自分で餌を食べたり飛んだりすることができない。

「人間の都合」では？
という意見も…

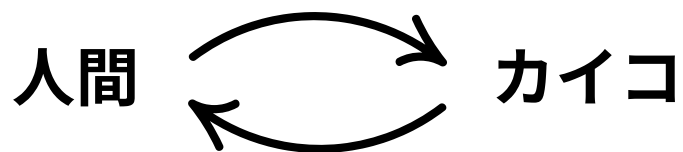


Line2 人間と生き物のバランス

人間とカイコはどうつながっているの？

人間とカイコのつながり、関係を調べたり
考えたりしました。

命をもらって糸をとっている。
でもお世話もしている。



命をうばわれてしまう。
人間がいないと生きていけない…

他の生き物はどうなんだろう？

家畜、ペット、観賞用、衣食住に使われる生き物などについて個人探
究していきました。人間の都合で使われたり命をうばわれたりする生
き物がいること、人間が生き物のためにしていることもたくさんある
ことに気付きました。

これから自分たちは どう生活していくの？

カイコだけでない他の生き物と、自分たち
人間の生活について考えました。

- 本当に必要なのかよく考える。
- 最後までお世話したり使ったりする。
- 大切に食べたり使ったりする。
- 人間の都合や生き物のくらしについて
気付く・知る・考える・見極める！

Line3 これからの自分たちの生活



これから自分たちはカイコをどうするの？

最後までお世話をするのか、糸をとるのか…

カイコのこと、自分たちのことを話し合いました。「成
虫になるまで見届けて、残った繭を使って、完璧ではな
いかもしれないが糸をとったら？」といった意見も挙が
りました。

何人かは
繭から糸をとる活動に
挑戦しました！

